



## 群馬のスポーツ⑬ 日本で一番速い男

# ふわ 不破 ひろき 弘樹

昭和41年(1966)~



昭和41(1966)年7月9日、沼田台地の下町・薄根町に生まれ、入学前から背も高く、俊足ぶりが注目され沼田小では県小学生新記録を、沼田西中では野球部に所属するかたわら全県・全日本規模の大会に次々に出場、3年生で100m中学新の10.75を記録した。こうした努力が花開いたのは農大二高時代。電車通学のハンディをものともせず指導の鳥羽完司監督との切磋琢磨で、インターハイ100m、200m、1600mリレーで優勝、3年生の5月に16年ぶりに10.34の日本タイ、さらに6月に同タイムを記

今の大目標はアトランタ五輪です三十歳でなるだろうけど記録に挑戦します



録し陸上男子史上初の高校生代表としてロス五輪に。その後の国体(奈良)でも大活躍した。法政大学時代の61年、62年の東京国際陸上ではベン・ジョンソン(カナダ)と走り、アジア大会での銀や19年ぶり日本記録更新の10.33を記録。さらに五輪を目指して大京に就職、ソウル・バルセロナの両五輪にはもう一步のところで出場できなかった。しかし、大京陸上部解散というハプニングで今年4月に群馬県スポーツ振興事業団入り。目標は、「アトランタ五輪での最高の走り」と燃えている。

三年生のとき五月に十八年ぶりに四の日本タイ  
インターハイ一〇〇メートル、一六〇メートルリレーで優勝  
不破さんロス五輪へ出場がきまつたねおめでとう  
まさかオリンピックに出られるなんかなつか思わないよ  
三年生のとき五月に十八年ぶりに四の日本タイ  
インターハイ一〇〇メートル、一六〇メートルリレーで優勝  
不破さんロス五輪へ出場がきまつたねおめでとう  
まさかオリンピックに出られるなんかなつか思わないよ

